



千里金蘭大学

学報

Vol.13
APRIL 2017

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1

後援会の事業内容などにつきましては、
本学ホームページ内の後援会ページに
掲載しておりますので、ぜひご覧ください。
<http://www.kinran.ac.jp/kouenkai/>

後援会からのご挨拶

この春、千里金蘭大学へご入学された新入生の保護者の皆様、誠にありがとうございます。そして在学生の保護者の皆様には、日ごろより後援会活動へご理解とご協力いただき、心より御礼申し上げます。

後援会は保護者により組織された団体です。本学学生への支援を中心に活動しており、「学生教育の内容強化」「課外活動の充実」「学校生活環境の整備」などに向け、大学経営の財政的基盤の充実を保護者同士で支え合うのが基本的な役割となっております。

平成29年4月1日現在で、後援会には557名の会員さまが所属されております。本年新入生の皆様には全保護者のご入会をいただきました。志に感謝いたしますとともに、三年目を迎えた本後援会の事業をますます将来性あるものへ内容充実の使命を感じております。

さて、学生を取り巻く社会はますます競争が加速する中、女性人材の輩出機関として千里金蘭大学は一層の教育力、育成力が求められています。私たち保護者には後援会費による支援はもちろん、さらに私たち保護者自身が培った知見や情報、ネットワークなど、様々なリソース面でも教育と大学を支援する力が求められていると感じております。「学ぶ力、学びの質への支援」「学生生活の快適性への支援」そして「学生の成長と大学の育成力の支援」。後援会は発足より三年目を迎え、これら目的に向かって役員一同、一層努力して参る所存です。保護者の皆様には後援会活動にぜひ積極的にご参加いただき、共により千里金蘭大学づくりを目指していただきたいと思います。

これからもご支援ご協力をよろしく願っています。

平成29年4月1日
千里金蘭大学 後援会会長
今井 学士

自ら学び、そして生涯の友人を作りましょう。

新入生の皆さん、千里金蘭大学へようこそ入学されました。本学の名称「金蘭」の二文字の由来は中国の易経に記載されている「二人同心其利断金 同心之言其臭如蘭」から採られたものであり、その意味は「正しい心情の持ち主が二人して心を合せれば、その鋭さは金鉄をも断ち得るほどであり、心を同じくする者の言葉は、蘭の香りのごとくにかぐわしい」「易経、岩波文庫」とあります。私たちは、この中には、二人の間には何にも優る信頼があり、逞しさと、高い志が含まれていると解釈し、今から110年以上前に学園を創立した女性の願いである「学び、人の役に立つ」を加えて、建学の精神としています。

期待と不安を持って新しい4月を迎えていることと思います。期待と不安は、新しい出発には必ずついて回るものであります。私たち、千里金蘭大学の教職員は、皆さんを暖かくお迎えいたします。ご承知のとおり、本学には生活科学部食物栄養学科、児童教育学科と看護学部看護学科の2学部3学科のこじんまりとした大学ですので、学生と教職員の間には極めて近い関係が出来ており、親密な間柄であるからこそ行える教育環境を創り上げています。どんなことでも判らないことは、教員、職員に尋ねてください。誠心誠意を以て対応することをお約束いたします。また、直接話せないことがあれば、3号館1階ロビーに学長直行便を備えてありますので、どんなことでもかまいませんので、要望、意見を「し」とし寄稿してください。是までも、数多くの学生諸君からの要望や意見を、出来ることから解決してきました。中には、出来ない事柄もありましたが、可能な限り優先的に対応してきています。より快適な学生生活を送るためのものですので、活用してください。

大学生活に慣れることが不安を解決してくれます。早く慣れて欲しいと思います。高等学校との違いについて、先ずは、授業時間の長さです。45-50分授業が90分授業になりますので、90分間集中出来るように訓練してください。自ら自分に課す姿勢が必要です。2番目には、授業は教員からの一方通行ではありませんので、準備が必要です。授業の準備をしないと、授業についていきません。自分から学ぶ姿勢が求められます。高校よりも多く勉学のための時間が必要となります。図書館を利用してください、土曜日も開いています。

大学生活の4年間は、社会に出て行くための準備期間と捉えてください。本学での教育の目的は、社会人としての基礎力(適応力)と専門職としての基礎学力を身につけることです。大学の学びは自ら行うことであり、これまでに答えの無いことへの挑戦の始まりでもあります。幅広いものの見方、論理的思考方法を学んでください。学ぶことは自分で行うもので、考えるのも自分、そして育つのも自分で行うものなのです。出来れば、海外にも目を向けてください。数週間の海外研修も設けていますし、経済的ですので、是非利用してください。最後に、この4年間に人生に大変重要な友人を作ってください。誠意を持って付き合えば必ず、いい友達が出来ます。皆さんの成長を心から期待しています。



平成29年4月1日
金蘭学園理事長
千里金蘭大学学長
島崎 靖久

MESSAGE

生活科学部 食物栄養学科

食物栄養学科長 石川 秀明

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

在校生の皆さん、新学期を迎え気持ちも新たに張り切っていることと思います。

一昨年は千里金蘭大学後援会が発足し、保護者の皆様方からの多大な支援を賜り感謝いたしております。

食物栄養学科では、全課程を修了すると栄養士の資格と同時に管理栄養士国家試験の受験資格を得ることができます。卒業生は食・栄養・健康の知識を生かした様々な職種で活躍しています。

そのため大学では、高度で専門的な知識と論理的な思考力の修得が求められる一方で、一般教養教育を受講できることが専門学校との大きな相違点だと言えます。広辞苑によれば教養とは、「単なる学殖、多識とは異なり、一定の文化理想を体得し、それによって個人が身に付けた創造的な理解力や知識」と説明されています。教育先進国の欧米にはリベラルアーツの伝統があり、古くから教養が大変重要視されてきた経緯があります。食物栄養学科の学生が食や栄養に習熟するのは当然ですが、良い栄養士を目指すことと並んで賢明な人間力を磨く事も大切です。そのためには沢山の本を読み、色々な人の異なる意見に耳を傾けて、自分の知らない新しい世界・考え方に触れてみましょう。わからないことを恐れず、それを学ぼうとする強い意志を持って、損得抜きに知識を尊重する姿勢を育んでください。

千里金蘭大学の周辺は、閑静で緑があふれ、勉学に勤しむには大変恵まれた環境です。皆さんの成長を楽しみにしています。

生活科学部 児童教育学科

児童教育学科長 早田 由美子

新入生の皆さん、保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。これからの4年間が皆さんにとって幸せに満ちた、たくさんの実りのある日々となることを願っています。

大学では、学問研究に触れ、仲間と交友し、地域の人々と交流し、様々な施設(保育園、幼稚園、小学校、福祉施設など)でインターンシップや実習を体験されることになるでしょう。どの場面も自主性をいかに発揮するかで得られるものは変わってきます。それぞれの場面で、精一杯、良く考え、良く工夫してご自身の成長に役立ててほしいと思います。

乳幼児期と学童期は、人生で最大の吸収力を持つ時期であり、後の生活の土台になる時期です。

保育者・教育者は子どもたちに大きな影響を与える存在になります。

大学では、未来の先生方が、自らの学びを深め、多様な角度からものごとを考え、工夫し、問題を解決する力を身に付けられるように、講義だけではなく、学内外での体験型学習など様々な教育のメニューを考えています。

現代の社会は、グローバル化によって世界の距離が小さくなった面はありますが、格差拡大や環境汚染は進む一方です。未来を担う子どもたちに少しでも良い世界を築くために私たちができることをいっしょに探って行きましょう。子どもを保育・教育するためには、ケアする力や教育する力、そして、「みんな違ってみんないい」(金子みすず)と様々な子どもたちを受けとめることのできる寛容性も大切です。それには子どもに対してだけでなく、普段から友人や親、周囲にいる方、誰に対しても、思いを寄せ、支援することが基礎になるかもしれません。

また、世界と日本の子どもや子どもを取り巻く状況を把握し解決方法を探るためにはメディア・リテラシー(情報読解力)やリーガル・リテラシー(法律読解力)も必要になるでしょう。皆さんが、なんにでも好奇心を持って自ら探求してくださいることを期待しています。

われわれ教職員は皆さんが大きく花開かせて社会に羽ばたいて行かれるよう心をこめて支援していきたくと思います。

看護学部 看護学科

看護学科長 浅見 恵梨子

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる大学生活や看護職としての勉強に、期待と不安が入り混じった心もちではないでしょうか？4年間の長い学生生活の中では、看護職をめざす気持ちに迷いや悩みが生じることがよくあります。そんな時は、この仕事を選んだ自分の感性に自信をもってほしいと思います。また、適性は持って生まれたものでなく自分で獲得していくものだ、ということ胸に刻んでがんばってほしいと思います。私たち教員はそのためのサポートを惜しみなく提供し、いつも皆さん方を見守り、励ましていきます。

看護学科では、「看護の専門技術を身につけ、こころに寄り添う医療人を育てる」ことを共通理念として、保健師、助産師、看護師の育成を行っています。よいケアを提供するには、しっかりと勉強して知識や技術を身につけることはもちろん、自分自身の人間力を高めることが重要になってきます。大学時代というものは周囲からのいろいろな刺激によって、自分のふるまい、価値観や人生の考え方を変えられる時期でもあります。例えば、身だしなみ、挨拶、ルールを守る、相手の気持ちを思いやる、相手が何を欲しているか考える、まずは受け入れよう、自分のやるべきことをしっかりとやる、少しのことでもへこたれない、明日またがんばろうと前向きに思う、などなど。これらはテキストや参考書にも書かれていません。1日が終る際、昨日より成長できたかな、と振り返りの時間をもってください。そして友人を作り、クラブ活動や社会活動など、様々な体験を積極的に積んでほしいと思います。有意義な4年間を送れるよう目的意識をもって日々を過ごしてほしいと思います。

平成29年度 入学式報告

平成29年度入学式が4月4日(火)に執り行われ、食物栄養学科71名、児童教育学科43名、看護学科110名、計224名の新入生が、千里金蘭大学学生としての第一歩を踏み出しました。

厳粛な雰囲気のもと式が挙行され、食物栄養学科・宮田怜奈さん、児童教育学科・浦地美由起さん、看護学科・久保沙英子さんによる新入生代表宣誓が行われました。続いて学長入学許可宣言、学長式辞があり、芳友会・三輪明美会長並びに後援会・今井学士会長より祝辞をいただきました。

当日は天候にも恵まれ、桜の花と同様に、期待と希望に夢をふくらませた新入生やそのご家族の笑顔で、キャンパス内はあふれておりました。

新入生のみならず、ご家族のみならず、ご入学おめでとう申し上げます。



千里金蘭大学後援会から表彰状の授与

千里金蘭大学後援会では、正課に関わる分野、あるいは課外活動において著しい成果を収めた学生に対して賞される「表彰制度」を設けております。

平成28年度は、厳正なる審査の結果、左記の団体に対しまして今井会長より表彰状及び奨励金が授与されました。

●会長賞(奨励金 3万円)
金蘭フィルハーモニー

「受賞理由」オープンキャンパスや大学祭などの大学行事のみならず、近隣でのイベントへの出演など、地域連携活動や大学広報に大きく貢献したため

●奨励賞(奨励金 1万円)
バレーボール部

「受賞理由」関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦2位、その他多数の大会において好戦績を収めたため

今年度も教職員の推薦による対象者の募集(団体・個人)を予定しています。日々研鑽に励み、多岐にわたりの活躍をされますことを千里金蘭大学後援会一同祈念しています!



平成28年度 学位授与式報告

去る3月14日(火)、澄みきった青空の下、佐藤記念講堂にて平成28年度学位授与式が執り行われました。

初めに、食物栄養学科76名、児童教育学科52名、看護学科70名、計198名を代表して各学科の総代が登壇し、島崎学長から学位記が授与されました。

続いて、4年間を通じて最も成績が優秀であった学生に与えられる「商議員賞」、学業を含めスポーツや社会貢献に優れた活動に取り組んだ学生に対して与えられる「佐藤賞」、並びに関係団体各賞・記念品の授与が左記のとおり行われました。

島崎学長からの式辞、芳友会・三輪会長、後援会・今井会長からの祝辞をいただいたのち、門出の誓いとして、各学科の代表からは、4年間学生生活を支えていただいた方々への感謝の気持ちと今後の抱負が述べられました。

会場が拍手で包まれる中、晴れやかな姿の卒業生が退場し、平成28年度学位授与式は無事終了いたしました。

卒業生のみならず、この度はご卒業おめでとうございます。

今後のご活躍を、本学教職員一同、心より祈念いたしております。

ご臨席賜りましたご来賓のみならず、ご来賓の皆様、誠にありがとうございました。



	食物栄養学科	児童教育学科	看護学科
総代・商議員賞	折元 菜恵	伊藤 みさと	平野 由紀子
佐藤賞	有村 綾音	田畑 智美	塩野 加奈子
後援会記念品授与	森脇 佐予		
関係団体各賞授与	原口 絵里奈 (全国栄養士養成施設協会)	加納 瞳 (全国保育士協会)	八田 瞳 (日本私立看護系大学協会)
	一ノ瀬 里沙 (日本フードスペシャリスト協会)		光田 姫南美 (大阪府看護協会会長賞)
門出の誓い	石原 志穂子	福本 真紀	八田 瞳

キャリアセンター

就職の状況

平成28年度の採用広報の開始時期は昨年同様「大学3年生の3月」、面接や筆記試験などの選考時期は、2ヶ月繰り上がり「大学4年生の6月」と、2年連続の変更に学生の混乱が懸念されましたが、特に大きな問題はなく、無事に学生を送り出す事ができました。

自分達の学びや資格を活かし、食物栄養学科は内定者の6割が栄養士・管理栄養士に、児童教育学科は内定者の8割以上が小学校教諭、幼稚園教諭、保育士などに、看護学科は内定者全員が看護師、助産師への道に進む事になりました。例年と比較しても専門職を希望する学生が多かった事が、内定率の向上や内定時期の早期化に繋がっていたと思われます。今年度は3、4年生に対して就職活動セミナーや各種講座の実施や、模擬面接や応募書類の添削等の個別支援を通じて就業力の向上を目指すと共に、1、2年生に対しても就職意識を醸成できるような取り組みを企画しています。

平成28年度 卒業生内定状況 (3月28日現在)

食物栄養学科	児童教育学科	看護学科
98.5%	100%	100%

看護学部 国家試験合格率

看護師	助産師	保健師
98.6%	91.7%	100%

局 部 だより

大学生協

千里金蘭大学生協 店長
齊藤 和久

「ごちそうさま」の声を大切に

千里金蘭大学の学生のみならず、千里金蘭大学生協へのご加入及びご利用をいただきありがとうございます。

全国には約200を超える大学生協があり、それぞれの生協は組合員の出資金で成り立っているものです。

生協では、安心安全で温かいメニューを準備する食堂、お弁当やデザートを品揃えするショップ、学業に必要な教科書、教材の販売、共済、自動車教習所申込やレンタル袴などのさまざまなサービスを提供しています。

これからも皆さんの利用でよりよい生協を創っていきたく思います。



図書館

みんなで創る「学びの空間」 図書館3階に2番目の 「ラーニングコモンズ」が 今春オープンしました！

「ラーニングラウンジ」の言葉を皆さんご存知ですね。学修者が能動的に学習に取り組み学習法。図書館2階にあるラーニングコモンズに加え、今春3階にもオープンしました。無線LAN環境なので、スペース内を自由自在に活用できます。思いのままにレイアウトできる座席、ノートパソコン、プロジェクター、大型ディスプレイとしても活用できる壁面のホワイトボードがあります。ブルーディスプレイ、プレゼンテーションの様に使うかはあなた次第！そういった様々に使っていくかかわらない…という方も安心ください。

職員がサポートします。気兼ねなく何でも聞いてください。新入生の皆さん、まずは見学に来てください。在学生の皆さん、今日から始めましょう。楽しく学び、能動的に学び、主役はあなたです。あなた独自の「ラーニングラウンジ」を見つけてください。みなさんのやる気をサポートします。職員一同皆様の「来館をお待ちしております」。



教職支援センター

教職支援センター長
上田 学

教職支援センターでは主に小学校教員を目指す学生にたいし、幅広いサポートをその業務にしている。同時に公立幼稚園や保育園への就職を希望する者にもバックアップ体制をとっている。少子化という社会環境のなかで教職を希望する学生にとって採用枠が年々厳しさを増してきており、合格に至ることは決して容易ではない。

このような現状を踏まえ、教職支援センターでは最新の雑誌や刊行物を揃えて的確な情報が得られるようにするとともに、筆答試験、面接、小論文、模擬授業などを中心に受験する者に指導を行っている。在学生はもちろん、既卒者で再チャレンジしようとする意欲あふれる者にも門戸を開放し、特に夏休みや秋に実施している合宿研修などを通して実力が発揮できるよう指導している。

次に示すのは小学校教員を目指す学生と既卒者の去年と今年の動向である。こういったデータと分かるように、小規模な大学であるとともに、免許取得学生そのものが少ないながらも、一定数の合格者を出している。今後も意欲あふれる在学生だけでなく既卒者の指導にもあたり、よりよい結果を生み出せるようセンターの運営を図ってきたいと考えている。

過去二年間の小学校教員免許取得者数と合格者数

年度	免許取得者		受験者		合格者	
	2015	2016	2015	2016	2015	2016
現役	8	12	6	5	1	3
既卒					3	3
合計					4	6

教養教育センター

教養教育センター長
寺口 瑞生

新入生の皆さん、「大学で何を学ぶのか」と問われたら、どのように答えられますか。授業でこの質問をすると、多くの方は次のように答えてくれます。管理栄養士、保育士・幼稚園教諭・小学校教諭、看護師・保健師・助産師といった「資格を取得するために必要なことを学ぶのだ」。

しかし、これが試験の答案であれば不合格です。なぜなら、卒業後の自分の生き方に何も触れていないからです。大学の学びは資格取得で完結するものではありません。その資格を活かして「どのように生きるか」を考えることなしには、学んだことにはならないのです。

大学の授業には、「教養科目」と「専門科目」という二種類があります。資格取得には「専門科目」に多大な時間を払って取り組む必要があります。それによって「知識や「技術」を修得することが出来ますし、(受験)資格を得ることが出来ます。

他方、「このように生きるか」という問いに答えるためには別の学びが必要であり、それを提供するのが「教養科目」です。人間とは、社会とは、心とは…、このような問いかけは生きるための「視点」を与えてくれます。大学における「二つの学び」のバランスをとって、充実した人生を実現してくださいね。

地域共創センター

地域共創センター長
岩谷 智

社会を学びの場

大学が「教育」と「研究」の場であることはいつまでもありません。しかし近年、その第三の使命として「社会貢献」がキーワードアップされるようになってきました。

私たちの大学は「社会に貢献し信頼される人材の養成」を目的としています。学則第8条。そのためにカリキュラムには臨地実習、保育実習、教育実習、臨床実習、インターンシップといった授業が並んでいます。それに加えて地域共創センターは授業外で学生諸君が社会とつながる方法を提案します。地域からはボランティア派遣要請が日常的にありますし、昨年度からは地域のイベントを金蘭の学生が企画・運営する取り組みもはじまっています。

たとえば今年の三月には「キッズシニアきらん」tripods 北千里が児童教育学科の学生を中心とし、他学科の学生が加わるかたちで開催されました。これは、参加した子どもたちが街の住人として仕事をし、給料を得て、買い物をするという疑似経済活動を体験しながら、創造力や協力する楽しさを育むプログラムです。

私たちのセンターは図書館の二階にあります。ぜひ気軽に声をかけてみてください。皆さんの学生生活が社会との関わりの中で充実したものになるようサポートしていきたいと考えています。



看護学部

ようこそ！千里金蘭大学看護学部へ

看護学部 学部長
登喜 和江

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

夢がなつて、看護学部への入学となり、心躍らせていることと存じます。私たち、看護学部の教員も看護を志す皆さんの入学を楽しみにしていました。入学までの皆さんを見守り、支えてくれたご家族に感謝の気持ちを伝えることができましたでしょうか。家族間の以心伝心もあるでしょうが、言葉に思いをのせて伝えることも看護職を目指すものには要求される大事なことです。

さて、看護職者を目指す皆さんへの要望です。看護学生になるということは、「自律する」ことが要求されます。まず、はじめに皆さんが身に付けることは、自分の生活は自分自身で整えるということです。つまり、家庭内の細々としたことを、自身できちんと行うことです。掃除をすること。洗濯をすること。そのような日常生活を自分自身の手で行うことで、皆さんが目指す看護職者の専門領域である「患者の療養生活を整えること」につながっていきます。他人の世話をしようとするものが、人の世話を受けていては、その能力を磨くことはできません。この続きは、授業で…。

千里金蘭大学では、知的刺激も含め皆さんの成長を後押ししてくれる、様々な仕掛けが準備されています。千里金蘭大学の員としての自覚をもって、積極的に学生生活を楽しんでください。これからの皆さんの学生生活が充実できるよう、教職員一丸となって支援していきたく思います。

生活科学部

生活科学部 学部長
實寶 智子

新入生のみなさん、御入学おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

生活科学部の食物栄養学科では管理栄養士の、児童教育学科では保育士、幼稚園教諭、小学校教諭などの養成を目的としています。これらの資格や免許を得て、社会人として自分の夢を叶えられるように願っています。とはいっても皆さんにとって大学では講義の時間が長かったりして高校とかなり違うと思います。まずは、大学生活に慣れてください。そして新しいことに挑戦してください。たぶん、みなさんが思っている以上にいろいろな可能性を実現することができると思います。さらに友達もたくさん作ってください。よい学生生活が送れますように祈っています。

千里金蘭大学 後援会事業のご案内

平成29年度 後援会事業 平成29年4月1日～平成30年3月31日

平成29年度は以下の事業を行っております。

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

<http://www.kinran.ac.jp/kouenkai/>

会員保護者向けの事業	会員学生向けの事業	全学生対象の事業
<ul style="list-style-type: none"> 情報交換会(懇談会)の開催 保護者向け就職セミナーの開催 後援会通信(学報)の発行 図書館の利用 	<ul style="list-style-type: none"> 入会記念品の贈呈 食堂利用補助券の発行 各種講座、模擬試験受験料の一部補助 TOEIC受験料の一部補助 英語力向上奨励金の授与 海外研修費の一部補助 NEW 大学院進学奨励金の授与 卒業記念品の贈呈 	<ul style="list-style-type: none"> 大学祭運営費への一部補助 図書館書籍購入費の一部補助 課外活動において成果を収めた学生への表彰 公認サークル・団体活動への一部補助 図書館へのシュレッダーの設置 NEW 図書館へのウォーターサーバーの設置

保護者の皆さまからのご意見をお待ちしております。

千里金蘭大学後援会では、学生に対するより良い事業を展開していくべく、保護者の皆さまからの声を頂戴したく存じます。

お嬢様の大学生活を傍で見守る中でお気付きの点、本事業に対するご指摘やご要望等ございましたら、下記までご連絡ください。

本会は保護者の皆さまと共に今後発展していく所存です。

千里金蘭大学 事務局 / 〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1 TEL 06-6872-0673 FAX 06-6872-7309

千里金蘭大学後援会は、学生へのより良い教育の提供と生活環境の整備を行いたいという保護者の皆様からの声をもとに、保護者の皆様方と本学が相互一体となり、学生の修学及び課外活動助成並びに教育施設及び福利厚生施設の充実を図るべく、平成27年4月1日に発足されました。

これまでに多くの保護者の皆さまにご入会を賜りましたことを厚くお礼申しあげますと共に、今後とも変わらぬご愛顧の程よろしくお願いいたします。

耐震改修工事の実施予定について

本学では、現在、教育環境の改善に向けた理科実験室及びプレイルームなど二部施設の整備工事を含め、4号館、5号館及び7号館の耐震改修工事の実施検討を行っております。

耐震改修工事については、建築設計事務所を通じて、工事計画の策定に向けて協議を進めており、具体的な工事日程などが確定次第、学生及び保護者のみなさまに、改めてご連絡する予定です。

なお、各種工事に際しては、通常授業はもちろんのこと、学生生活全般に支障が生じないよう適切に配慮してまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

大学事務組織の一部変更などについて

学生支援のより一層の充実及び事務効率の向上などを図るため、担当事務の見直しを行うとともに、平成29(2017)年4月1日より、本学の事務組織名称を以下のとおり一部変更いたしました。

新設の広報室を除き、変更にもとなつ窓口/ご連絡先などの変更はございません。

また、広報室については、アドミッションセンターとスペースを共有し、大学情報の発信強化に努めてまいります。

なお、本号より、学報の発行は広報室が担当させていただきますので、よろしくお願ひ申し上げます。

新

教学センター

キャリアセンター

アドミッションセンター

広報室(新設)

事務局

旧

学生支援センター
(教務課及び学生サポート課)

学生支援センター
(キャリアサポート課)

入学センター

大学事務局

[広報室] TEL.06-6872-7854 Email:pr@cs.kinran.ac.jp



千里金蘭大学 広報室

〒565-0873 大阪府吹田市藤白台5-25-1 tel.06-6872-7854

発行/平成29(2017)年4月1日

大学web <http://www.kinran.ac.jp/> 携帯サイト <http://www.kinran.ac.jp/mb/>

公式Twitter <https://twitter.com/SenriKinranUniv> 受験生応援サイト <http://www.kinran.ac.jp/cheer/>

受験生応援ブログ <http://www.kinran.ac.jp/cheer/blog/>

編集後記

本号より、広報室が学報の発行を担当することとなりました。4月末には、大学ホームページのリニューアル公開を予定しており、在学生、保護者のみなさまをはじめ、多くの方々へ本学の情報及び魅力を積極的に発信できるよう努めてまいります。